

寒さが辛い!! 所長! もっと柔軟な対応をしてく れませんか!?

《全乗務員の皆さん!!》

5月1日から夏服となりましたが、東京では5月7日夜～8日朝にかけて気温が8℃まで下がり、大井基地では強風が吹くなど、異常な寒さでありました!

東京運輸所の管理者は、上着を着て業務を行い、駅社員は、合冬服で業務、新横浜駅では、雨ガッパを着てホーム監視を行っていました!!

会社は、常々、社員に対して、健康管理に留意するよう注意喚起をしています!!

しかし、昨今では温暖化現象により、気温の変動差が激しくなっているのが現実であります!!

今年も1月～3月は例年を遥かに越えた暖冬となり、逆に4月～5月は寒さが身にしみる日が続いている状態です。

会社は何故? 乗務員職場だけ、夏服を限定するのか?

私たちは、二季の制服を乗務員の判断で着用出来るように求めます!!

コロナ渦で体調を崩してからでは、遅いのです!!

**5月と10月は準備期間とし、
制服の選択は乗務員の判断に
任せるべきです!!**